政府自身解散を希認してゐる と お請け無事切抜け得るものと お請け無事切抜け得るものと

動議跡始末が問題

衆議院議長選舉

田氏が當選

中から滅ばれやうが、砂田氏は民政に譲る方針で強算委員長、決算、建議兩委員長を

より二

御諒承願ひます

十五日は大正天皇祭につき恒例に

天皇祭休刊

することとなり召集の書を立て當選を度外観して

を急ぎつく

# 南全權の

國都新京に揚る歡呼 明後日實施の機構改革の新看板 人滿を迎に



事である、然る は である、然る である、然る

新しく近代

快の念を一掃する事である

投資の機の機能を

承認す

紅育デ

-11 7

ス社説

時栗通告の豫是だつたが廿一 社ので成行を見る必要上よ り段栗通告の正式傳達は多少 といれぬので成行を見る必要上よ り段栗通告の正式傳達は多少

((鉄上映上貨票級))

(作合

■■女八人感激時代■■

最後の切れ

はメソン主義に拘はつてゐる 様である、滿洲機の平和秩 原の整つた今日此承認を米 英國實業家に投資の機會がある譯であるし滿 別が躊躇する理由はない、 の機會がある譯であるし滿 別國皇帝も米國實業家を歌 知可る言述べられたではな いか、商家上の利益よりも のと重要な事は滿洲隣の承 れたではな

遅延かと見られてゐる

河南省鄭州に

19

茶話會()

抗日救國會

つて、茶紙會を催してるた。 ち、今日で、茶紙會を催してるた。 ち、今日では、五六人の有関マダムが絶ま ても

洲國を迷

和協試

案に對する

回訓

0

(南京廿二日設園通) 支那に 於る排日貨運動は目下南北と るが、確實なる筋の情報に体 れば、今夏から河南省郷州に 於て省黨部及ひ政府當局の提 が、確實なる筋の情報に体 特黨部の指導の下に民衆圏体 日数國會組織され新聞或はポ スターで嘘僞の宣傳を行ふ一

ロ紅を漕くした、大橋な女だつなりに厚他就をして、思ひ切り

3

また浴びせてきた。友富

変れてきたらしい二十五

ればいるに

『さすがは、友喜都沙子さんだ

やつきやと樂ぎ立つてゐた。それで、大人職は、さつきからきに大人職は、さつきからきになったれて

になってゐるので

「それなら、さうと、早く何有

御御

「あら、それがず、もうお違れ

やうと思って

ら、今日は、皆さんへご紹介してもう経過しましたわ。ですか

けさ無事安東に入満第一歩を印し あるが、二日後に 主待ち顔に準備なる

所軍入團、婦 婦人會、各學校等夫々歡迎の準備怠り、水も洩さぬ警戒網を張り、新京地方

内上奏御裁司を鍵たので同 大後二時松平大使宛に訓電 クリスマス休日の後英國伽 が調を銀行せしめることと 折頭を銀行せしめることと

廢棄通告の

される

英國 並に米國の出方

三萬元の日貨を没收したと云を停車場、飛行場に派し日貨を悉く没收し、九月以來既にを悉く没收し、九月以來既に

た。そして、検護にかへて笑顔

くポー

だすやうにして、下を通つて行くとこ

正式傳達は多少遲延せん

岸分隊長赴任

時松平大使宛に訓電の規則を経たので同り

とつて百尺竿頭一歩を挑め で均等呼現に闘する英國試 で均等呼現に闘する英國試 で均等呼現に闘する英國試 で均等呼現に闘する英國試 で均等呼現に闘する英國試

折価が行はれ

3

と言ふもので二十

れるものと見られ

又一方満洲國でも アジア て南下 して 今や國都の官民同樣の準備を爲すと共に遠藤總務廳 アジアで南下 なく

對面を倉庫することのみを 英國試案の如くに抽象的な を強縮表明せるもので

・ 一公式資商は實質的には内定が ・ 一公式資商は實質的には内定が ・ 一公式資商は實質的には内定が ・ 一公式資商は實質的には内定が ・ 一公式資商は實質的には内定が ・ 一公式資商は實質的には内定が

の會談

英國側に樂觀

に日本の軍備均等實現の要

擧けて南全権歡迎の歡喜の坩堝と化してゐる長、鄭禹國務總理秘書官等は奉天まで出迎への爲午前十時發の

伊勢大廟への参拜を終

三時十五分京城發ヒカリに乗車、同十一時五十分安東に到車、同十一時五十分安東に到 東、同十一時五十分安東に到 東、同十一時五十分安東に到 東、同十一時五十分安東に到 東、同十一時五十分安東に到 職る三毛守備於司令官、名大使館参事官、河 本海鐵理事、率天より來安せ 務機關長、旅順より來安也 新長等約四百名绪列してホー 大文務機關長、旅順より來安の大 大文務機關長、旅順より來安の大 大文務機關長、旅順より來安の大 大文等的四百名绪列してホー た、やがて列車の最後部に連 た、やがて列車の最後部に連

京出蒙、途中伊勢の大神宮及下の御親任を衆戦し九千萬日下の御親任を衆戦し九千萬日

ひ畝傍桃山の

御俊 受け赴任の途にある第三代目の闘東軍司令官

見開東軍拳課長、岩佐憲兵隊 学成官石丸中將はどめ新京よ が特に御差潰遊ばされた侍 の張取政部大臣、西

會も

迎の辞を受け西尾念謀長、三 一 一 一 一 元 九 侍從武官より郷重なる歌 等に擧手の體をなし極めて力 案内され、州迎への日滿娶人 過安奉天へ向ふ

の際に送られるで、張軍政部大 開設安東在住日滅官民の萬歳 と挨拶を交し午前十一時安東 ない風

類き印象を與へつゝ安東課費 質室に這入つた、その體格、 風貌、態度實に九千萬日本國、 民の興躍と三千萬編洲國民の

章として一點の非の打ち機も 官、駐滿大使二位一体の御本 で、配滿大使二位一体の御本 列到着した回訓の骨トン廿二日愛國通

六日

、其根據として が加川なる成果を が成見が漸次强く が成見が漸次強く

のは左の二點で

び或程度までの話を始め 見りチャットフィー

(東京國通) 國民同盟は廿四 を開き議長濃擧對策を決定するが、國同としては大體政民 関黨から失々交渉に接する場 合はこれを待つて協議し人物 合はこれを待つて協議し人物 奉工

り實施されることにない。北平間直通列車のが、北平間直通列車のが、北平間直通列車のが下を研究中であつたが正を研究中であつたが、北平間直通列車のが 国と北支那方面の圓溝 主要列車との接機を圖 では、単一にアップに伴 □川畑宮大郎氏(諸負衆)廿 □日午後來京國希ホテル投 宿 一日午後來京國希ホテル投 管案科長)同上 登案科長)同上 登案科長)同上 行者管大連から大和本テル投 宿

**经四時十五分** 翻設间八時二十分

年1 政友會は絶對多数を積ん 民連繫に一抹の暗影を投じた 財験に件ふ額長選罪を行ひ政 いた。 **着ることになつて居る** 通常議會と

分、北平着午前九十時、山海開設同

△呂榮寰氏(濱江省長)二十四日午後三時書へルピンから大和ホテル投宿

改正ダイヤ新年より 版底しつ」 之は我主 ドアップ 類回は勢ひ英本國政府、代 高回は勢ひ英本國政府、代 をなりつゝあると親じてゐ るので、此米本國興論の新 るので、此米本國興論の新 米國代表部出酸まで スマス休暇明けから

なことがおありなんです

2

じ仕事だけ

ではつて観響してゐる時間のは

張が英國朝

セイションを

近米國からの寮電は折衝艦 スのタ マ クリスマスレコードコンサート

ソション

● 見玉常雄氏(航空會社理事長)二十三日午後八時離京 一 1 日午後八時離京 一 1 日午後三時 一 1 日午後 一 1 日午後 一 1 日子 日 1 日子 であら、もうは見したかしら」 と、笑ひながら、その夫人は と、笑ひながら、その夫人は と、云つた。

たいならないなんで……酸ないならないなんで、一般ないなんないなんで、一般などのであるないなんで、一般などのでは、その中の一人が若い脳を すつてネア と、夫人の智中を、ほんと呼、わるいことはできませんわ」 いてい 『そりやア、慰海千里でするの 「ねえ、 こんどのは素的な方で ひどいわ。規約を な性があつた。今の友喜とかが降りてきて聞もなく、またロ うが、好いくらるだった。 なにも使きて、退風するとか なにも使きて、退風するとか いふ夫人だった。

便利を動すわけである

人事往來

た。夫人は、耳を抑へるやうにと、一度に、移動の酷が、い 「早速、ご紹介なさいよ」 するつてお町取らやないのと とくなんて、そんな状ないわし 「風震なし」 うだつたが、臓かを探しでもす 双方から、云ひあはしたやうに 人のはうでも佐々木の数を見て 大変を人に無がつく 央 すると、文献のドアがあいて一人の骨上の蘇い織士が入つて 裏世子の時は、この美しい夫

支店吉林、哈爾賓

2 第二五二一章

約廢棄を振り翳して宣傳に

で、チャットフィ

れて居る。

としても今更日本の華府俗 論 擡頭す 率天から大和ホテル投宿 十三日午後十一時三十分着 十二日午後十一時三十分着



E 月用品、漆器、陶器類 肥前特等

二階に呼ばれて行ったポー

九重味淋 特約發賣元

を 五六四〇番

限りある人生十九月 静江作 本下双章……新田鄉子 木下双章……新田鄉子 本下双章……新田鄉子 斯界の權威

**進五郷の清酒品評會に於** 

館省 用用用

一半大

いと思つたら、そのごろ、大魃 ホテルでの一匹だつた。毎時扇で飾らく、繋がお見せにならな 纏めてゐた驚世子は、今日も、年増のこれも難棲したひとりが のぞかせて、ぼんやりロピイをで迎へたのだつた。時の、三十 この陰いの本質嫌から、酸をで迎へ

愛知縣石川醸造 九重味淋

高最

盃 菓子器、會席膳吸物椀、飯臺 鉢桐丸火鉢、箱火鉢、陶器火鉢生花用薄端、花瓶、劍山宣德火

商 品品

共 本 支 店

大本省永吉縣生れ張存一〇二八) 外一名は本年十月ごろからプローン古行中の浦人を脅迫金品を張布 行中の浦人を脅迫金品を張布 してゐるを新市街嶽兵公職員 が操知し捜査の結果去る十四 が操知し捜査の結果去る十四 が建知し捜査の結果大公職員

野原に放たれ居るを發見、之時原に放たれ居るを發見、之時原に放たれ居るを發見、之

0.0

蒙古兵脱走の

3

0

3.

校

0

白

横原各家庭に手渡されるは一郎方法その他について決定

社會主事以下社會委員を監察のである。一個の主事以下社會委員を正副議長、警察保工の企業を受け、管察保工の企業を受け、管察保工の企業を受け、管察保工の企業を受け、企業を受け、企業を受け、企業を受け、企業を受け、

は、原本のでは、 のでは、 のでは、

生二名、女母生三十名 とで商業生三十名 をはとで商業生三十名

鐵道事務所に

ものは大連、鞍山、牽天、チものは大連、鞍山、牽天、チ

救ひの同情金

歳末に喘ぐ貧

しき家庭へ

美し市民の心盡

るが、歳末も既に切迫してる で特に森口校長が親しく家庭を / でき通导校議係六十世帯は /

ること、てこの際なるべく早 日からこ、二三日中には全郡 完了の後定である

**谷中等學校** 

けふから多休み―

けふから

一齊に

競各列車でそれぞれか

へる

半田教授

6

## 仕上げ

凱旋將軍として二度目

0

岡村少將記者に語る

十四日午前十一時闕東軍記者將は故國に弧旋に先立つて二十時職東軍会謀副長岡村寧末少 に對し左の如き離補の挨拶

多々あつた、然し年6今後 位本に向立のであるた。 を編い仕事に向立のである。 であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが今後は仕上げの であったが着大 なり軍民一致の事業が増大 ならない。 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大 であったが着大

村

話君におかれてなり

なの作職計 とない、 とない、 とない、 とない、 とのにとを思へば断 とのの光楽に沿って忠霊 とのの光楽に沿って忠霊 とのの光楽に沿って忠霊 とつて忠霊 とつて忠霊 とつて忠霊 とつて忠霊

時新京師房菱刈大府と同道凱

を行ふ筈です、 大日本富容會長蒙弁湾臣氏の主宰する新京東毗者大會は豫定の通り二十三日午後一時より新京神趾趾頭に於いて開催多数求職者の参列があり盛會を記したが、席上参列者一同並ひに會長の名に於いて開催を了したが、席上参列者

本型を置きましたが理想に基準を置きましたが理想を置きましたが理想を置きましたが理想を置きましたが理想を置きましたが理想を置きましたが理想を置きましたが多少限や身て賞ひましたが多少限や身には緩和した基準を置

詮衡を終り歸京

新京水職者大會 新京水職者大會 前十一時から季前十一時から季

念含堂落成式

一生は吾が思 変持を失つ

三十日午前九時二十分酸でハルピンに赴き、第一班十六名は一日拉賓線で北鮮にゆき、第二班九名は一日午後三時雷で東京、同日午後四時酸で公主債へ向ふ、なほこれが本年掉尾の旅行順體である ガンヂ 英政 際と争ふ

御願の決議

精い同情に訴ふ

盛會裡に終る 决議」を發表 とり出し無料業事券三枚だけ 事件の主な泥棒は購入飯館の 事件の主な泥棒は購入飯館の を引が規定の腕章をはづして 人たなや世界一覧業な人民で 等線開通に就き人柱と散つた は、その男を油で煎たり、鎖 されるに當りこの音論にあつ でしめることを離さない、そ たものである。遺骸はモータ でしめることを離さない、そ たものである。遺骸はモータ に氏は満洲事變以来第一線に を許可しないがガンデーはご 立ち軍骸輸送に活躍その功績 うしても行くと頑張つて居り 大なるものがあり各方面から かんの勝負はガンデーの勝ちら 惜しまれてゐる 概でさとしとどめる積りだと の表で、王が嫌ひな奴だといへ ある、王が嫌ひな奴だといへ ある、王が嫌ひな奴だといへ 汗の許に行き、 しい。此の勝負はガンデーの勝ちら

この日は牡丹江寧北にて

気の際おりか

滿鐵旅客課長等

挨拶に來京

新京求職者大會

御願の

本ので検べたら前記武鵬氏のたので検べたら前記武鵬氏のたので検べたら前記武鵬氏の下部に新

例に置い

鐵路局員襲はる

三互頭

反スター

IJ

電報取扱ひ ・リスマス観賞電報は一斉に さる三十日から開始されたが 新京課電信係でも電報局と同 を設信した旅客はまだ一名も なかつた

は勿論服外套まで身ぐるみ掠ったるで市民は不安にかられてあるといふので市民は不安にかられてゐると 著名なカーメネフ、ジノヴイ 烈なる論争の結果、失神し反烈なる論争の結果、失神し反 著名なカーメネフ、 スイロフの名は先づ共

三日間お祝ひの催し

科兒小 小倉醫院 商業學校前

方面の人々多數

が、工事機告

その他がある

當局は右につき否定も肯定 されるに至つたものでソ聯 されるに至つたものでソ聯

々深刻化するものと親でゐる 與ヘッ聯爲政者間の内証は益 と云ふのだがこの報道は北痛 もせぬと公表した

海馬管三三00岁

電五六六三番

舞踏などを無

藤井前藏相

容態良好

所成務では二十四日南く最級 が選れてゐたが新京鐵道海路 が選れてゐたが新京鐵道海路

村立名、一人平均二百四十個 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期 程になる、率でいへば十五期

大分縣入會員の大分縣入會員の南陽東軍司令官が二十五日中後二時中帝臨時列車で晴れの順都入りに帰し港々しく出の何都入りに帰し港々しく出りへることとなつたが縣人會員後章は千島町一ノ三得丸方

金塊密輸 新義州警

豫審終結

一百四十圓

の審査が終つたので最後まで

拳銃の三人組

潜伏中を逮捕さる

関則と個性破綻による偶然の

赤の轉向 思想相談所設置

製生して((安東騰速)今

を驚かしたが、

春四月國境に

時病状悪化したが、鼻だけの 人院静寝中の藤井和城相は一 (東京図通)慶應大學病院に

手術後經過良好である

密山附近匪團

を申出づ

續々歸順

製の相談等に乗る事となった 製の相談等に乗る事となった 製の相談等に乗る事となった 標に活動して居る日本文化協 を通じて日本精神の振興を目 

渡邊渉敏畵伯

洋畵個人展

駱駝山驛長

新九時二十分鐵道師的發第二 青種作氏(三五)セ十七日午 東極作氏(三五)セ十七日午

為町一丁四三五番

魔生 磯平

大分縣人に告ぐ
北五日午后二時三十分到着に付き縣人
諸君は左記にで徽章を受取り午后一時
までに驛前左側縣旗の元に多集歌迎せ
られ度し

れて行くわけにもいくまいしてめるだらう。カフェーに確かってもだらう。カフェーに確 実會ついきでやむなくとりや を服ふヤマトホテルのタリス でス晩餐會も今年は公私の大 のだから▲毎年一 日も二十日も離から女給が喰るのは市中のカフェーだ、十 本日の最低氣溫 利力性動動器 10名40編 利力性動動器 10名40編 利力性動動器 10名40編 10名40編

御願迄如斯御座候順一本御愛顧賜り度開業御挨拶を乗ね御座候間何卒御愛顧賜り度開業御挨拶を乗ね

天加茂町

機關店として各位の御要望に應じ度存念に

迅速誠實を信條とし投資御相談の良き

然者今般滿取仲買人御認可相受候に就ではし各位の資産保護乃至增殖の方策として株式し各位の資産保護乃至增殖の方策として株式連者現下經濟界は未曾有の低金利時代を現出謹啓仕候

羽衣町一丁目

做道貨 一般貨 地格二目T七町笠三京新

印刷インキ、附屬一式 印刷機械、印刷材料

祖知は セパート 雄 育丈高し

電話三七九二番へ乞ふ

收瀨商店新京支店

新京夕

京勝列車で東京、各方面に新道部骸害主任金田毘邉の順氏 罪病内の腹察を終へ騰遠の強 任挨却を述べ新京、四平街雨 津清 連 大 卸 小

直輸入計

魚

大

御用命は電話六一四〇番

來ル十二月廿四日、 クリス 7 廿五日午後六時ヨリ ス舞踏大會

新京驛でも

クリスマス

粗品呈上 派刑音頭 ダンサー總出四、三、満刑音頭 ダンサー總出四、 、叱られて 賀 嬢 二、アルル 出 で女(林川

キヤビタルダンスホー 記き楽て、雪のなかに密視体―

てあれさ、おら、あやまつてる

の観視をくかへてついすとなび曲点まつたの態間に、女職から紅油

ゆでて、やつと人心地の付いたと

海屋の暖暖からは、大点の配が

だべ続も使へは引けない。

●一白の人 一と度決意附きし上は何處までも雅むが勝
こと申と寅が吉
●二黒の人 運気は上業にて
・ 対力に伴ひ計覆も伸ひ行く
甲と丁と辛が吉
・ 五黄の人 一板質固の傾向
・ かりて不利を招く事がき
のと申と辛が吉
・ 下と丁と庚が吉
・ 下と丁と庚が吉
・ 下と丁と庚が吉
・ 下と丁と庚が吉
・ 下と丁と東が吉

電三〇六〇番

既の手罪みに刺る機一、

おいく時が喧嘩を、おり台

聞らくれた……知に

相手はい上く配った思子で、

にとけるなよ……、その御人

驚くんちやあれええぞる」

うりつい。手前は用含者だない

皆様ノ御來踏ヲ御待チシテ居リマ

入場料金五拾錢

7

·二枚付)

日日

3

ダンスホール

館

「さくよ、お前が低より早いな

降つて、切りだての「脚」をこれ見 に素樹を耐り機才にふわりと砂

でくるんでのツそり立ってゐる。

#### E E 行友李風 行友李風階作 つるりと下断がすべつて、ひは 八章

「ゆ」と類め出した問題をくよ 辰已藝妓 の知(二) 鈴木彦次郎 相手は手を伸ばして、かるん フとしたが特別れず。

た関係の前だっむしゃくしゃ腹の 第一、場所がいけない。いま出 ○、二〇琵琶(東京より) ○、二〇琵琶(東京より) ○、二〇琵琶(東京より) ○、五〇 等曲(大阪より) 一、発雪月花 本手 菊年 茶屋 本手 菊葉代 神 本手 菊雀 の贈 本手 菊田 元美 一、冬の曲替手 菊平琴膠 本手 菊田 元美 一、冬の曲替手 菊平琴膠 本手 菊田 元美 二、五〇經濟 浪花亭愛吉 ●一白の人 新規の計量は思い通りに選ばず定業を守れい。
●二黒の人 牛の歩みも一歩一歩と終には遠きに達せん甲と五と質が吉田と変が吉に持り離して萬事を取計れば效ありて、一本部なる気道を

御

得意樣各位

新京輸入組合加盟店

1、五〇 經濟市况
1、五〇 經濟市况
1、五〇 2、1、五〇 (東京より)
1、10 2 1 1 ス(野部)
1、10 2 1 1 ス(野部) (語目)

五三〇氣部五、三五氣部組織

九、一五 演藝 備語 位 徐 家 桓

内と丁と辛が古 末御

答用

御買上品は十二月末日迄

謝

割

引

商品券御利用を乞ふ

品

回回 回奈宁塩

回美麗な鮭の一本粕漬 回守 ロ 太 根 回奈 良 太 根 の 子 浪 本 根

=

電話 = 0 七三番

喫菓 茶子

。庵

余 風

(永樂町二丁目)

「1000円段ラ代理店トシテ弊商品一手販賣御 大同公司殿弊社ブリヂストンタイヤ第 5 - 1000円 イイブリ 尚タイヤ、チユーブ共多數在庫致シ居候殿ト同樣格別ノ御愛顧御引立ニ預度奉顧上候社製品一手販賣致ス樣相成申候ニ就テハ前代I 今般國産ブリヂスト 事ト相成申候ニ就テハ前代理店同樣御引立ノ程 右御通知旁々御禮申上度如斯御座候 御得意樣各位 ンタイ デストン 中株式會社新京代理 出張所 本

3

イヤ

敬

白

**大連市加智** 

四七三三

番

1

市京町一六

福昌公司新京出張所

理店大同公司の理店トシテ會

子供服の店(区)

程賜度奉懇の顧に致スル頭に致ス

商 利 御利用……色 品 梦 年周-

記

一店開

謹告申上候 、 診療開始致し候に付此の段 私 儀 齒 科 高明 開 1個性 業 高科 石醫 意院

◇二十五日迄◇ 極重負筋のおするめにより天平自 侵の重詰御往文を受ける事に致し ました 設增話電 六七七一番 (街ヤイダ) 町梨永京新 樂道食

元氣恢復、 れや

疲勞一掃、

服

.30 .50

敵 新京キネ 督作 一役 特別 番 +木川 出主演 組 鏡 正太英

MI

オ電子かた江入(にべちくのめそりか)

一第の王女の幕銀、田本レンへデザルの事の篤 作性聲 雄正米久 作原 吉重木鈴

高最那本 フ

本日より 突如

銀幕のお姫様入江たか子第一聲 1 大公開 1 丰 1 突如公開

大C表O 大C表O

四三二一之現 月月日日月 月月月月月月月 限限限限限級物令限限限級級限物◆

出来高 一月十三日限 一月十三日限 一月十三日限 一月十三日根 一月十三日根 一月十三日根 一月十三日根 一月十三日根 シ票對金票「1六20 一月十三日根 10年30 10年30 30 票針 財幣 10年30 30 票針 財幣 21元次63 30 票針 財幣 21元次63 30 票針 財幣 21元次63

タイピスト 生徒募集 生徒募集 年末タイプ 綜合教授 赤栗南舎内 か屋商舎内

製四九七九番

現物 16名20 16名20 大連針最級大革

問記

軸

10減

1日米 一元報で分子

京市

=

大能・を示してゐる、 同機開店者數は三百七軒、開 店者數は百五十五軒で內一千 四以上のものは開店者三軒閉

第一回

▲上海紐育向 第一分

0

7

一月限大豆 三大 田来高 田来高 田来高 四月限大豆 三大 田来高 四月限高梁 三大 四月限高梁 三大

株式の賣買に 株式の賣買に 水式の賣買に 水子さい 東一條通り四六ノ三 東一條通り四六ノ三

する統領を

あるきん

ロシャチョコレイト箱詰

一ポンド六〇より五ポント人迄

1, YOO

支那心を

買は

英米が貨幣改革資金融通

か

和聚会工作。

一二、五〇〇〇六

委員長に

順調に發達

九三四圓に上つてる

中谷時訂启

合十十九八七六五四

讓犬

8

差なし

指回一一

年ミ大

=

0

廻

b

1、0人0

製量は左の数量は左の数量は左の数量は裏切られ

は重要輸入物が

を實行する事 物品に就て定額

### 「ロンドン二十二日愛園通」 中二日慶義されたバーンビー 中二日慶義されたバーンビー 中二日慶義されたバーンビー 中二日慶義されたバーンビー 中二日慶義された日英通 一十二日愛麗を開き協議の結 大石間告に物質された日英通 に決定変員長にはバーンビー 期が就任するに决定した、同 委員會は十二月廿六日東京に たて日本經濟聯盟の下に成立 した日英通商委員會と密接な 重繁に闘する凡有る問題を検 財し兩國間の貿易の増進及ひ

如實に示す 在哈滿人店舖

新京警察署では管源調査規則 新京警察署では管源調査規則

悲境を脱

せ

市

油

房生

十月中のハルピー 十月中のハルピー 當地日本商 如たるものが題はれる 满人側工

に安東園通》縣梁の金融組合 が本春四月安東に誕生してか ら半蔵餘り、順調な發達を辿 つて十一月末現在では會員二 〇八人預金一三、四九三圓、 貸付金七八、〇九〇圓である これは在滿十七組合中人員に 於て第八位、預金最下位、貸 が本春四月安東に誕生してか ら中蔵餘り、順調な發達を辿 の八人預金一三、四九三圓、

經濟 會に

3

新京電業局

3

電電

買度

「東京國通」日本經濟聯盟會では廿二日工業俱樂都に高橋 では廿二日工業俱樂都に高橋 を設會を開催したが、席上殿 相が答辯した主要點は左の如 付が答辯した主要點は左の如 くである 一、為替相場に闘する問題。 政府當局は関際收支の現情 よりして為替低落政策を採 用する必要を認めない 一、本價切下問題に就ては今 の所日本が自主的に實行する事も考へてないし、又不可能である、國際的に日本 のみ緊獨で實施しても無效 である 高橋藏相答辯要點

多少二不均御用便气

ち赤字公債の發行も已むを を充實し行くのが緊急最大 の國策であり、此の意味か の國策であり、此の意味か

解決策として孔財政部長 に對した記三項の貿易及ひ総 を関した記三項の貿易及ひ総 を対した記三項の貿易及ひ総 **金融不** 安の 當選

新京射越

替へと二つの方法から盃債 現金償還と新公債への乗り 現金償還と新公債への乗り 本天取引外仲賞人 本天取引外仲賞人 を放町十二番地 を放町十二番地

圖們

劉

【圖們支扇發』、観察の如く白 器は去る廿日午前九時中より 市內普通學校に於て行はれた 出馬台六名中現民會長額質形 氏(四一)は絕對多數の投票 にて當課した、氏は和國以來 特異の政情下に微かれてゐる 同們に來籍居留民のため鑑力

ng)

業

保管確實

七二ノ三町笠三 都三三五五 3 個

あんま高

あんま 男女賞多数は一根次び 重急御伺政します 東二條通り橋南渡る左 一個多堂寮院

電話二大

一七三六番

屋多

22 大阪商船出帆

まは

博览

所有者に選擇さす方供でな 情替への爲には三十數億の 現金を用意する必要がある それ対現在の處それは實行 不可能だし又實行の意思も ない ま、赤字公債の將来の問題 これに就ては樂製も出来ず 別市電燈廠と二ヶ所で營業を始以來從來の關係で城内元特的以來從來の關係で城内元特

行つてるたが二十二日城内から全部日本橋の電楽局に引越 城内は出張所として電氣の故 で二十四日から で二十四日から で二十四日から で二十四日から 

**劉**賛彬氏 金

土地、家 

豐樂

間布望の方本人來談のこと

仕出し、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一般

仲居さん入用

ワ

新京土 是重物會社 紹介、公認 是重物會社





ゴトウ

各

種

品揃!

品答贈御

特價品豐富▲

是非御來店を!!



女中



第水風呂で 1年の 現安大路二年の 三世

付迄新築



大

連

2

野文 タイピスト選代間 アリ 中前、午後、夜 後五ケ月、至魚讓 東五條通滿日館 東五條通滿日館 金姓一章 金金金金在五八三五十十十十十一个錢钱钱 姓名化社 內科皮膚病 浦然的院 廣告

町壁吉克見一三電

歲暮大賣

五日より

卅一日まで

日 第三GO編 第三GO編

本年韓電の特別大

日小橋田北京石俊府前 家具裝飾部 御家庭用 豐新

品船

拾 年を御準備 五 H よりり 位は 賣 の在

類様及御家庭必要品際接合、箪笥水屋 物の 器、盆類金物 店に新着 て品 通 果級高

果實の 0 御贈答 盛籠 加

◎ 新鮮果實 是非御用命を!! 用 に 十三興まで 一個より

\*家 林式會社代理是 十

期間中御買上の皆様には粗品進呈 小間物半ゑりの店 同 逸 新京中央通二十三番地 右 Ŀ (海鮮ビル 閣 を て

2

話四九 八 0

大奉仕

歲末

盛大な歡迎裡に

**満友好の輩化に努力せられんことを切望いたします私は本日渡端の第一步に於て使命達成の所懐を発悟を発行せしめる意味に於て齊しくその堵に安んじて心からなる日満兩國民の人心の和合と兩種辨國の健全なる酸達と興國佐存關係の實現とに全力を傾倒する覺悟であります全補の勝君!諸君の精神に甚き兩國々防の輩化を画り治安の確保に努め國富の時態を助説して民衆とよく相親しみ、** 

国の建設を見、爾來同國は幾多の刑験を排し建國史上稀に見る堅實なる此の機會に於て遇く全緒の誘君に一言御校拶を申上げます、満洲事變勢可略は此の度大命を拜し変刈大將の後を承げ、外の任を負ふて只今満洲の特安東國通」南軍司令官は入補に際し安東に第一步を印すると共に左の駆明

酸達を遂げ、國内各般の

# 頁二十共刊夕朝

カリ人 | 水越内之介 | 東リ人 | 水越内之介 | 東北

設行所

吾らが全權、南大將 懲よけふ晴の國都入り





十分新京着特別列車で晴れの國都入りをする新任全權大使南大將は愈よ廿五日午後二時三 國皇帝陛下から同將軍を出迎へのため安東ま石木、林陽東軍員会謀及ひ佐藤、吉田大使館園書記官を帶同滿洲 二十五日午前九時十分日禰官民の敷送裡に奉天を出襲した南將軍は れて一路北上、新京に向か、途中四平街まで出知へる前間東 で御差遣あらせられた石丸侍從武官に迎へら

Kは 満洲國皇帝御差遣の侍從武官を始め菱刈大將、津田駐瀟海軍部司令官以下降 あるこの日新軍司令官を迎へる國都新京はクリスマス無分に乗つて歌迎氣分はいやが上にも市中に溢れ、定料釋理 てて感激のルッポと化した瞬頃で **整章幕既、大使官各書配官、滿州國側より 鄭總理以下各部大臣、沈宮內府大臣、張侍從武官** 1尺、並に在郷軍人、民間各側體代表がホームを埋むるばかりに出迎へ空前の歌廻陣が襲られることゝなつてゐる、 けられることであらう 南將軍と菱刈將軍が握り合ふ手も固く劇的シー 満洲建設に開する重要意見を進言する模様で

は、教力を指導の関係なる議別國の獨立を母重し其の健全なる設達を助成すべき目標は確固不拔動的一貫でありました。 一貫でありますが満別國もまたよく帝國の飼業と歴代軍司令官の至誠とに信頼し、ひたすら建設の途上を通過とありますが満別國もまたよく帝國の飼業と歴代軍司令官の至誠とに信頼し、ひたすら建設の途上を通過とありますが満別國もまたよく帝國の飼業と歴代軍司令官の至誠とに信頼し、ひたすら建設の途上を通過とありましたので兩國の関係は共存共榮の大道を豫朝の如く進んでかりました殊に本年六月には長くも御堂として秩父宮殿下御笠遺の事がありまして月に撃国となり安居業業、施政は時日と共に圓滑に進騰しつつあることは東亜の平和ひいては教和實行に移され本年に於ては堅實なる康徳皇帝協立し頭後鋭言満州國の健全なる發展に努めて来たの一世界平和の為まことに慶質に堪えないところであります、最に日本帝國は列國に孝先して満洲國の獨立とは東亜の平和ひいては教和實行に移され本年に於ては軽賞なる康徳皇帝協立と明治において、は教和實行に移され本年に於ては堅實なる康徳皇帝協立と派遣しての、これでもの地でありました。

米回は、スワンソン

どんな方法でこれに對抗する か、電箱實験でも不幸な結果 に終れば、唯かに日米闡保は 完成化し、太平洋の彼は微か でなくならう事は必至だ而も

機が失敗に終つたならば一ま 質く関標平和樹立の健意を順 してゐるが、若し來年の◆

人員の光賞を計らねばならぬ一、米國の態軍人員は約八萬人で日本のそれより一萬人少く、秦上將士の育成にはまず五六年を製す、更に大きず五六年を製す、更に大きが五六年を製す、更に大きが五六年を製す、更に大きが一点でまず不可能事だ、米國の造艦能率は技術の指劣と研費の関係より、到底七〇%を出でず、日本が絶えず周到な計畫で、當に造船

機数学が始まり、使力を以て 地によれば雑穀製学が蘇軍々

腰が現出するが、日英米の腸に七年以降は完全に無條約狀

後の日、

米海軍關係

委員長ダインソン氏の趣明に

石丸侍從武官 聖旨を傳達

【安東國通】南軍司令官出迎 への長端洲國皇帝より勅使と して安東に派遣された石丸侍 総武官は世四日朝十一時安東 総武官は世四日朝十一時安東 に政立をの題旨を傳達した が関皇帝陛下に置かせられ ては貴司令官が希州國に駐在 任を以て晉が補州國に駐在

直ちに事務引

繼を行ふ

四日機會の召集當日除職院で「東京調通」秋田濱氏の静職 預田議長

の上勅任辭令の傳達の上勅任辭令の傳達の上勅任辭令の傳達の

**満田氏に對し首相** 

より二十六日附夕朝刊を休刊致しま 二十五日は大正天皇祭につき恒例に

S

ます

本省の諮問が 公使會

副新委員會」が外務省の現行 を翻委員長とし各局部の古参 を翻委員長とし各局部の古参 を翻委員長とし各局部の古参 一 今回更に内据を引 を研究し成業を得 を研究し成業を得 を研究し成業を得 を研究し成業を得

國民の意

を外交に反映するため

勅任辭令傳達式舉行さる を開いて煮見を交換し、外務 艦部より重要外交問題の經過 程定期的に會合を開き本省首 程定期的に會合を開き本省首 議官會議の如き機能を特たす ことゝなつた、右會職を常設 したのは軍都に於ける軍事参

大正天皇祭休刊

菱刈大

日満要人の訪問 市長の訪問をもけ、同大將は 料は愈々廿六日午後六時中アー納された前駐浦大使変刈艦大 大連發凱旋 を受く 將卅日

備金支出の件

T六日斯京に赴く豫 田間長は大連市民を 関語長は大連市民を 市助役 職長廿六日

事 製 営 時 の 健 軍 大 臣 で 其 大

私共は雌に慈父

大なものがあるの 大なものがあるの 大なものがあるの 役所に召集打合せ會を開くこ ととなった 軍人、婦人會關係者を市中を聯管

國務院會議 第二準備支出の件でその要冒 部臨時職員設置の件並本年 部官制の一部改正の件、財政會職に提出された農業は財政

一、財政部官制は課閥創草の ・財政部官制は課閥創草の ・財政部官制は課院の情况整備 ・財政部官制はは、1年を終て を考察するには現行制度で を考察するには現行制度で を変形するのである。 で現行の官制の一部を をで現行の官制の一部を をで現行の官制の一部を をで現行の官制の一部を をでは、とするものである。 して複雑なるを以て財政部

「東京國通」 貴族院では午後 一二時より研究會事務所に於て 各派交渉會を開催して常任委 員の側電や全院委員長を調理 として協調するが、大体に於 て臨時職會をその機踏緩に決 定の筈である、通常觀會を が、大体に於 る本格的の取職は休會明けに る本格的の取職は休會明けに る本格的の取職は休會明けに 護院に於ても見途りの態である は無風

往來

崎健太郎氏 (間) 同

大特年新る誇

の意衝を外交に反映させる 貴院も年内 企闘してゐるのは離局を 松遁吉原を世の 機定 行 組 着 月

れて居る。 腹田外相が從系の在外公館壁綿偏恵主義より一

文藝 シェーク 澤 場 一 大 娘 岸 田 國 士

評を変明け前 スピヤ漫談、坪内道影 小鬼の歌

金林位ブロック論 高橋正雄自然科學と技術との關係 岡 邦雄 以友會の分裂 野村秀雄河田首相論 馬場恒吾 多数の語が 以界 作に出る手元田肇 は、10mmは、10 体\*經濟的流派生物 一点。一点 一家元の 政經法 治濟律 中鐵(營料)图) 馬有澤屬大郎 制調調節 ジチ生活十 マ 文學 杉山平助 **運命双六** 脱退の前後大龍一派 秘話 夏女子 蘆江 杉山平助 高田 保馬 保馬雄 街里山茶祭

列して東京 別して東京

以翻官、谷參亦官、 水林兩分

を始め各將官、保率天省長、 別で骨を埋める園い決心の色 の雄大たる歌迎者に對し擧手を始め各將官、保率天省長、 別で骨を埋める園い決心の色 の雄大たる歌迎者に對し擧手を始め各將官、保率天省長、 別で骨を埋める園い決心の色 の雄大たる歌迎者に對し擧手を始め各將官、保率天省長、 別で骨を埋める園い決心の色 の雄大たる歌迎者に對し擧手を始め各將官。保率天省長、 別で骨を埋める園い決心の色 の雄大たる歌迎者に對し擧手を始めるという。 新軍司令官奉天にユ

重大なる狭心が

し外交方面には勝田 九三五、六年で いて考察するに米國はヤン

順級の軍艦を通過し得サー運河は現在の三萬

南大將は赴任に先立つて 南大將は赴任に先立つて 日端南國民の利害が一致するやうに努めねばならない 日補合作は精神的結合の上 に建設すべきである を語つてゐる、哲人は南大勝 を語つてゐる、哲人は南大勝 を語って日補合作工作が更に 優化、管理することを確何す ると同時に多大の別待を持つ

日本が今より十二年前に、完 つて置いた幕府係的を今にな つて置いた幕府係的を今にな で英米殊に米関側では我か優 の一部にも嘉府会論常時だつ の一部にも嘉府会論常時だつ であずしも日本は完全に執 の一部にも嘉府会論常時だつ であずしも日本は完全に いと頑張るものもあるが、取 いと頑張るものもあるが、取

補助艦の方も資際は我國に非 常に優勢だつたのである。又

菱刈

整て

世紀 は 大田 は 大田 は 大田 は 大田 本部 大田 は か まれて ある、ブラット ホーム で 日本の外人保の官康がすべての到費外人を 配名して ある と同じく 明るい 地 下道を 通つて

歐と東亞

華府條約を

年内のもの我が四萬二千順に 復式になるのであるが常時人 度もない職逐艦は非常に早く 度もない職逐艦は非常に早く

自覺した

出来ないであ

をないであらり▼久しい市民の服 下に意義あるけぶの日を迎へ であらり▼久しい市民の服

**合んでゐるので、** 段争の用

九萬八千順に對し米國十隻七だ乙級巡洋艦は我が二十一隻

際しては超貨に必要鉄く可ら にみても値か三艘しかなかつ た、又生力酸以外にも戦争に た、又生力酸以外にも戦争に がなかである。 では知道に必要鉄と可ら

中央にヤマトホテルがある、中央にヤマトをは日本精神を意味すりの代もに今尚イルターツが つラジオストラクに於で見たやらな無数の辻馬車が待機してある、輝に對立して新京の中央にヤマトホテルがある。 又鎮座チャップリン

統制

經

濟 0

リカ及ひパリスタイルのパー リカ及ひパリスタイルのパー 東は「世界の八不思調」とされてある、動動なる日本人の 商人及ひ官吏の都市は今日の がピロンである、建設地には 莫入の金を投じてゐる。アメ ちう、だか、その復舊は至継 を作に之が再現を信じ度いである、良かりし を介し昔の夢を驀ふ者は無体 になったからである、良かりし なものである、彼らは自由主 袋の本筋をそれた一切の改革 を冷濶し、それらのものはホ 流行現象 純本道に復歸流行現象 純本道に復歸 流行現象

か改ら化の

本稿は去月三十日付ベルリン新聞所載の「新京印象 本稿は去月三十日付ベルリン新聞所載の「新京印象 を設けかける、洗腹な文學的指離の内に鋭い郷祭と上品なアイロニーと快いウイットが成込まれてあつて單なる震動としても至禄上業なものと思ふ 財政部管野氏譯

居る、 関告は常に有名な日本小都會から積々と詰めかけて ブリベー」と變ずる 文房具店も一夜にしてつ 50

ラブリ ソれ の列が主要通りの原側に立並 の列が主要通りの原側に立並 でインダが撃えてゐる、(昨 程位はなかつた)銀柱の左右 には帝都の新しい華麗なピル でインダが撃えてゐる、(昨 最大の大使館や繋えてゐる、(昨 最大の大使館や繋えてゐる、(昨 最大の大使館や繋えてゐる、(昨 の本營である、先づ第一に日本 の本營である、大使館は関 の本營である、大使館は関 の本營である、大使館は関 の本營である、大使館は関

が結成され

制して加 かしい、

暗礁

である、競争の程度未だ機弱である、競争の程度未だ機弱があり得いに選ばれた者の間の競争はひに選ばれた者の間の競争は 教して、アウトサイダーの、 神州に工場を 設を平氣でやる、工業組合態方では牛産設備の擴張、 鹿を制限しながら、同時においてカルテル規約により テル

れる、尾西毛織いても同じよう

竹內謙二氏談

大きで達したが仲々おとなしく 東で達したが仲々おとなしく 「一意がら、安くても致方ない、商人は飽くまで姿くたたい、商人は飽くまで安くたたい。 一意がら、安くても致方なく である、そこで頻償を下げるる、平均日給は四十銭程度である、この種の家内工 て、現在の統則 思想的に

側程済は一面、

粉組加盟店

通央中 2七亿度

生産過剰が起り、恐慌 気が居坐る、之迄通りの自由 質争かそのまい行はれる。り その必然の結果として財界の は不可避である、統制経

十日迄の間に三十七隻を起工の七月一日から今年の六月三 三九年の宋迄の間に百二隻のし、更に今年の七月から一九 態々條約限度の新軍力をを完成する事となり、未 「本意なる統領への服役を辛うじて保つの
いないが会員がある。 大小の生産販賣ー凡で國民経 がごの収かるみを行つて二 連三進どうにも因り抜いた事 何でなれば仲々似に 自由主義 押され、他面

して凱旋する、慌しい説の暮 前回令官が赫々たる傑勵を發

とになるわけだ▼新機構もい合に劇的な握手を交換するこ

木の芽

狐(紅•白•銀)

ショール各種

リス丸拔ショール

オーバー裏各種

婦人オーパー各種

防寒帽手袋各種

一切特價品山積

よいよその緒についた、新司

春への前蹇である、晋等は大である▼が萬事は罪かしい新

悪 で 鳥ん

(两屋来為) 目丁二町野吉

番七六九六話電

年

らら、統制の高度化には先づ 係度の『貧困』が要る、統制 経済を準備し是を實現する役 類を果し得るものは離か、人 は冒ふ、無難階級のみが次の 時代への働きをなし得るもの よけぶ落成祝賀式を奉げる、楽、新京配念公會堂がいよい

一 新くて日本の新軍力は米 関に對して完全に六割となるのであるが實験となると理 動的には到底勝を制することが困難なのである に於いても同様の條件 を強に廻さうと

資本家階 者のかくれたる努力を参とせれたる努力を参とせ によつて電電のタルテル結成 が出力かーいづし、 選用者の は資本の沃野千里を照らして 今所く西に沒せんとす、東天 にははやくも拘束經濟が上り かけて来た、だがこの統制經 績も、今のところ、幾多の險 継にぶつつかる、統制經濟官 現の一つの有力な方法として 吾々は 四六八二 高級…… 及 ク 番番 正にそれ故に、如何に儲け無くとも更に中活を低下することに依つて煙を向上させ、せとに依つて煙を向上させ、せめて仕事だけを続けねばなら 始んど『牛馬に等しき生活』 に疲れ、其の生計を切り詰め 比し、製陶地方ではそのエ 世かなるが故である 民のかま たれは民の暮しどの煙は高く

を切り詰め

作研Ш堀長院(意隨院入)

破りを強制してカルテル規約にたわいないものである、統領にたったがないものである、統領に 生産者も 他出業者も、 生 産者も、 そして一般小食商も、今では競争の不利を充分知り扱いてはある、そこで動く何らかの統制が必要であることを悟るに至つた、だ

正見せかけ に見せかけ の協定に從ふか 代大連関通」 満洲國参議院 配工氏は日本明察を終へ廿四 配工氏は日本明察を終へ廿四 配工氏は日本明察を終へ廿四 筑紫參議歸滿

矢張り日本の風物は懐しいのためで保鑑がてら各地を観察して來た、何時見ても

大場局長 安東

田 大將がけぶいよい よ 着任する、日満 でけぶの新泉酔は でけぶの新泉酔は でけぶの新泉酔は でけぶの新泉酔は でけぶの新泉酔は でおらう マいづれ 髪刈 前司令 は しょう に ただらうが、 こ とだらうが、 こ と だらうが、 こ か で 非常時日本を背負ぶわが 表し大塩警務に長か来安した大勝出迎へのため闘東纜を代を東國通】廿四日朝着の南 開店 により吉野町により吉野町 桃 子

生ます た何卒舊に倍し はました何卒舊に倍し 「魚茶屋の隣りに於て」

二二四ョッ四〇〇四

二二百月月八五〇四

二人類ョリー二〇国

二国一〇ヨリ 二八国

五圓ョリ

七五四ョリ

一五〇四

九五圓

九五圓

MOS



五十回丁一町装達京野 丁半へ西選客警京野 世のハーシ 11,14 事場完備浴槽付き 毛糸店 紅

全商品正札二割引提供(の質粉)

(狐、獺類は特に御相談に應じます)

但シ台版の制度ガアリマスカラ語急間は以下サイ、 申込 電五四五二番へ、 場所 富士町 場所 富士町

場

所

室町小學校前田中ピル内

期

日

二十四日与卅日迄七日間

會住宅側間取、八、六、三、(三間)炊場所、特別市慈光胡同五〇九號協和 屋

通り决算棚卸を兼て原價提供致

じます謝恩に報ゆるため左記の

品として最も喜ばれるものと信

始の御贈答品に又は内地御土産

貸

其他同前 棉布一個一七二斤

毛皮出

申上げます毛皮は皆様の歳末年

K

御引立に預りまして厚く御禮

愈々歳末も目前に迫りました毎

棚與卸算 大 廉 賣

(=)

祉

說

のたりないである。

機して使き

全權

参別大將の後を襲つて設展途 をすること」なった駐満日本全権大使用大な力に一体の駐前日本全権大使用大な力に、関東軍 可令官として又全額大使として二位一体の駐前日本全権大使的 一位一体の駐前日本全権大の関策を をすること」なった、関東軍 で一位の勝重は日満合作の関策を をすること」なった、関東軍 で一位の勝重は日満合作の関策を をすること」なった。

た教訓も大きい で教訓も大きい。 た教訓も大きい。

大きい、社會機構の た態度が我々に教へ で態度が我々に教へ

大大 (大) から (大) がら (大)

發展途上にある

都市の横顔

銀色に強られたこう

伯林新聞の「新京印象記

安かなものはなかつた。 も良くなるもんだ。 も良くなるもんだ。 も良くなるもんだ。 と將軍は口癖のやらに語つて、 を將軍の朗々たる童額が日瀬島と は大きかつた。そして五族協和、 は大きかつた。そして五族協和、 は大きかつた。それは日瀬合と は大きかつた。それは日瀬合と たった、日本県へたものとされ、 は大きかつた。それは日瀬合と たった、それは日瀬合と

の興形の微揚に接続する中土の風漿の本部である、中土の風漿の本部である、中

主義、と人は言ふ、自由主義財界不況と共に存在の理由を財界不況と共に存在の理由を財界不況と共に存在の理由を

められるものは 労働者はいくら から買つたもの から買つたものは

ましなのだ、これでも食べるし

は一直線に新首切をおってある。中国をは一直線に新首切を

競爭狀態

て、結局いじ

幼促進等に

しようとする謙譲な目的をもつてんる、不況はこれまでの自由主義経済機構を以てしては必然不可避なものである以上、統制経済は自由主義者のという。

は、メリヤス一難貨の生産には、メリヤス一難貨の生産にありまで、自時車、電 () は、 () は

本質資本家階級の用人であるからこれまた何もできないであらう。では源人は『恐らく相當の事をなし得るであらう胜に例の陸軍器官にも『現機性、関家的統制力小なるため、資源開設、産業振興、貿

粉京東二條通四十一番地

判

會

回 の原價提供

毛皮と防寒具なら何でも豊富に取揃へて御座い

毛皮の御支度は是非此機を逸せずは

日 满毛皮商會

毛

卸

子守入用(三さ点に)

李翰四十才以上元十五才位まで身体情報のお方を確立

李翰四十才以上元十五才位まで身体情報のお方を確立

東一条編十四番地

東一条編十四番地

東一条編十四番地

都有労調に属する一本

港は高珠年島の類部東西扇面と、市街地域に両する方面を主として漁港として漁港として利用して主として漁港として利用であが、交通設造するに伴ひ大きが、交通設造するに伴び大きが、交通設造するに伴び大きが、交通設造するに伴び大きが、交通設造するに伴び大きが、交通設造するに伴び大きが、依て之に側ぶべく、府はた、依て之に側ぶべく、府はた、依て之に側ぶべく、府はたり、大きに関立を終させ地域一得を大きに関立を終されば、一大明の地域に個人し以て一大明というによりにある。

放堤を外方六百米伸張し其外 に行かず、大正十五年度更ら に行かず、大正十五年度更ら に行かず、大正十五年度更ら

し、六千吋級三隻、三千噸的四萬杯を埋立て岩壁を築

興安大路典王河市

吉田病院 日下新樂中

電話五九二番

夫であり魮の指導者である金 順子樹の洞窟中に、彼女の情 り、呼勵特北方三十精風粗惍

滿洲東方の大玄關

三港見學記

○キョを超て、各定期航路開 け鐵道は両門、及京順線と北 群の放職機・適絡して居るか ち、水陸の便を得て居るか

感じた、岸壁で事は港の西

度より五ケ年機積事業として以て朝鮮總督府は大正十一年

成じた、学校工事は池の西方にある天寶山を切崩して埋立をなすを以て切取りの跡は示地に此むべき港にあらず、又港に地が港として止むべき湾に地が港として止むべき湾に地が港として止むべき湾として共機能を光分に設輝し

財政部屬官 財政部屬官

郡田

茂

水野 高條 數學 高條 數學 編章 數學 編章 數學 編章

**庄田** 二郎

の政部場官 高機 (各地) 秋本

日に股盛を福め現在戸敷九千 要するに強々三十年間に三十 五倍の設展をなしたのである 郡守の管下に属する情洞面の 市務所下浦項洞の一隅である たが當時居留日本人は子弟の たが當時居留日本人は子弟の を痛感し、明治四十年一月 日本人會を組織し、同年七月 日本人會を組織し、同年七月

ンを逮捕、既釈を擧げ ニン外三名(内一名は 知し撃北家を襲撃一名

ロを緘し係官を手古摺らして 心存ぜ山の一點顕りで頑張に がある。

流員一流のくそ度胸で、知ら二十日間に及んだが例の共産 交互に引出し肌問を繰返す事

交互に引出し肌間を繰返す事 根機地を突止むべく右四名を 根機地を突止むべく右四名を

四十七勇士碑

平齊線江橋驛前に建立

## **局服に身をかため好んで白馬** 【吉林園通】 燃ゆる健赤な樂 貫は共匪の大頭目

東

て鑑ぜず「死刑になつてもいた。保官が誤を以て過去を清で、保官が誤を以て過去を清で、保官が誤を以て過去を清

吉林省の食糧難に

【吉林國通】鉄後の襲り吉林

**救濟義金募集** 

各世員金二十銭宛を輸出中である

織すら伸ずことになり目地万窮民のため温かい数

★面白いためになる

公論一月号

一萬圓を贈

が十三の

で手古摺らして居る

國防婦人會

情夫と共に洞窟内で捕はる

東文重 なる捜査を行っ 人合目の洞窟に於て二名を穀 見、敷時間に亘つて映画その したが、同人共多銃を扇手に 持つて、最後迄打つて打つて が弾丸 が の間を逃げ廻つてるたが弾丸 が

相されたものである を が、郭尚朱は十大の少女の 身であり乍ら共通の一棚の頭 目だけに取闘べに當つても、 縣火泉に於いて鮮農乍ら小

主の一人娘に生れたが、

は世日内田領事、伊藤経牒長 〈寫眞内田領事の用辭朗觀〉 馬占山时伐の鹽の椒江支歐ボ 参列、内田領事令譲揚子さん 平齊線江橋禪前に建立された 周光南鐵路局長等百五十餘名 更に一萬圓字附 『吉林國通】熙朝省長が數萬 即を市及各縣教育費に投げ出 したことは旣報の如くであるが、其後今回更に二萬圓を吉 が、其後今回更に二萬圓を吉 が、其後今回更に二萬圓を吉 が、其後今回更に二萬圓を吉

【吉林嶋通】 熙前省長に吉林 り、新公署ではその厚情に感 り、新公署ではその厚情に感 り、新公署ではその厚情に感 になった 分隊 長 兵

標堂で敷迎倉を開催した 二十四日午後五時から小學校 二十四日午後五時から小學校 營口河北驛

內兒科

白石 器部 中尾

**登田学太**原 質下 勒七

不時着機の

隊員等現場

绪方 繁太

給七級俸(各通) 給六級俸(各通) 粉內級帶(各通) 粉內級帶(各通) 粉內部縣官 財政部縣官 電計五五一一番 吉野町一ノナー 堂脇醫院 小松裔太平 要給 岡木 哲六 森田 定職 **護**多 文古

具

椅簞 此子笥、特

類屋の場

大廉賣

を

水祭町二丁目

詩行

大粒仁丹は

味覺で立つ=

自

精力 帝學家

斷然素晴

傑作揃

U

一九三五年を風靡す

淮

fř

歇

12

大地口

の泉

畧儀以紙上廣告仕候也 弊出張所儀今般左記二移轉仕候間此段乍 家

新京朝日通リ八十五

第一工業株式會社出張所

西事務所(新京八島通四二脳昌公司内)

廣

暮だ 3 歳暮だ

大タク新京支店

電氣冷藏庫

機械工具

鐵。

鋼

大夕クの(禁)共通自動車商品券を に比して御便利との柳賞讃を敬いて居りま本祭は御下用の節は 侍時にても御祷戻し仕 新京羽衣町一ノニニ 喜ば 3

副院長 無等博士 武岡 富田秀雄

診療 入院 科目 或 都 幽 工門病科 科 兒 科

色

新京東二條通七八 會合社名 原田組

電話二九四二番

唸を生じて大評判 一鰻かば焼と丼 食道樂 青葉 三笠町二丁目

仁丹を 他依頼を致り担と のむ人の身性は

待望の POLYDOR -流 名盤。 E 月新譜 (にて御賀求めを乞ふ)

街版

粟

台山排張音樂會員 渡邉 光子 東 展田 良三 曹眉 海林太

ないで欲しい、之はおそらく悪人ないで欲したい。どんな無理しても寂れ

附

記

作用の無いのはが高い を神経し胆管腫も文夫にする薬能 を神経し胆管腫も文夫にする薬能 が日歌解析を療験機能ではれ で発明されました。

有歌疲劳回復所と全然越きを異に

二色吉

診療時間

日曜祭日午前中

樂

外科、性病科

同仁醫院

電話二六〇六零

藥供試

文场

星進代無

大も口を 服めと云ひ

んさ

兒

料古林堂醫院

皆農

場より

森 農場森 六 商 店 果 官

內外高級果實

治療受付

正午より午後三時まで

黄

林

開內地送)

求めは各地悪店で、同は十鑓、一間、二面、三個

精神の疲勞した時には効能があるやうに思はれる、最初は少々苦い様はれる、その為に服む氣になつたわけではないが、これは、たしかに直木三十五さんが、入院前、 炎に購ふ薬品の豫定表に記してゐたと言

O

電話三二六七

出て來たやうである、

てはそれが一番安心出來る気がする。

出て來たやうである、殊に、何等の副作用を起す憂ひはないといふ點で甘いやうで服みにくかつたが、今では、それが不思議に、妙な味が

安心して服める

子

母

寬

てす。

つたと思いてゐます。たしかに、これは私のやうな忙しいものにとつては、

一つの耐雷だ

壯强

よく眠れるし、第一心氣清朗といつた感で満たされるのが、

有難い

表替裏替

難もなく、仕事がはかどりました。 「ないでみたら、存外が能があつたらしく、 丁度その時は持病の神經 で服んでみたら、存外が能があつたらしく、 丁度その時は持病の神經 の神経をかいてゐる時で、大した困 がある友人から『はれやか』を薦められ

困る事があります。 てその方の用心では せんが、時たま神經痛を勃發して、大變

#### 子河 澤通 腦の攝生に就て は

(国)

## 斯ら申されます

## 福

大して病氣といふ病氣をした事はありまても不健康なのは一番不幸でせら。 秘はをしなければなりませんが、 なんといつ 生活の貫めには、 河

人間はいろいろな事 通

野

結核 豫防

Harry of the Control of the Control

新京看護婦、家政婦、附添婦看護婦、家政婦、附添婦院 別 乳 療 院

電話六三四七番

海旅行者及一般の側便宜を計る賃左毗取扱を減します4 の個利用膜のます 一、紅京驛發送手荷物。小荷物の蒐集 一、同到着驛留小荷物代理引取及配達 右一個迅速確實に取扱が致しますから樹用の簡は電話が 東書にて左記に申込み下さい 中央通十一番地

さいます 関申込は小荷物扱所(社内二関軍者)にされても宜敷うご 関節三二関一番 で、活済運輸公司 國產品!

疊の御用命は!! ▼花吳座 Ě

殿兄弟商會

迅速叮嚀

和洋 一家具

文ニ應ジマス種其他一式、椅子、 曙町三ノニニ、満戯病院ノ裏 西田 材木 破格ノ御値段ニテ御注

病氣なんか絶無と思はれるのだが、それ

ところで、この「はれやか」だが、これは で割に弱くつて、薬は何かと服んでゐる、 圖體も大いに肥満してゐるし、人目には
が、私は轉べばすぐ眠る癖がついてゐる、

夜を明かすことは度々である

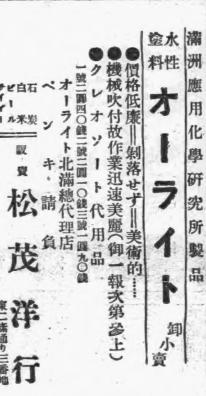
家具部及木材

疊 龜岡疊店 電話五三四六番



左郡各 

町 说 京 新 行洋川石

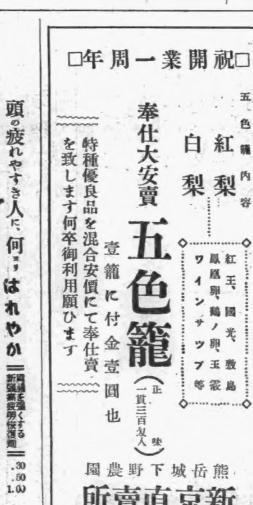


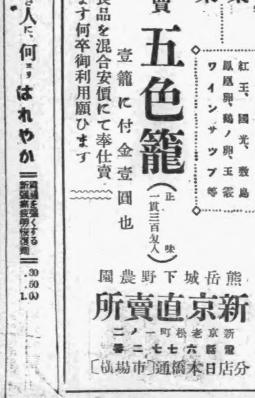














結核新築さし

加 答

炎 灸 兒 核

東京帝國大學教授

Bestet 故下山順一郎氏/創製 Bestet 故高橋順太郎氏/協力

百金物物

其式

友田 友田合資會社

台地の知名機四及びデバート機品部にあり

手門

販大

賣家

元實

よ験

り報 進告 呈集

何でも揃ふ店

金物の御用は何金物の御用は何金物の御用は何金物の御用は何

○○入 一円 西 五 (銀州 野末夫外に大量人をき)

† 豫防的に用ひて最も適 はなり 防

療

カアゴールは軍なる榮養ファゴール 及 メチレーン グアヤコール 及 メチレーン グアヤカー・メグールより成り、防腐を関係を受ける。その成分は主義国に著効あり

御正

自慢の手打 「前迅速 すきやき丼 物 寄生うどん つぶりん

洲

奉天宇治町十四番地

新京興安大路四〇二

新京の草分 食道樂 花 口出前迅速口 其他お好みに應ず 純東京にぎ 北陸名重なめて料理 5 大型は一大工工 D すし 理

作用は 家族的クラブ 初心者歡迎 関列列の 彌生俱樂部 教会艺 <del>68</del>7 マラウス 回世へ

大和通四八番地

丸正運送店

室 小學技 市引建海 內 運 撤 變材料運搬 陸 運 送

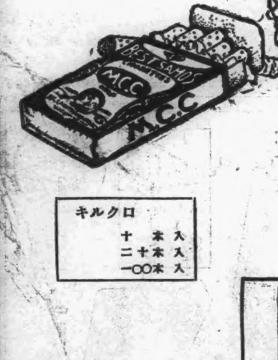
月用祝餅 御和菓子洋 請負並に賃搗 致します 新京東一條通り

加極人組合

東京早 海 山製 馬 發賣所 油 所 油油

是非共一度お相談下さいませ て差上げます 新京寫 眞 特別· Z-------全 店店

製煙 13 美 御 用 品 は



0

有

名

K

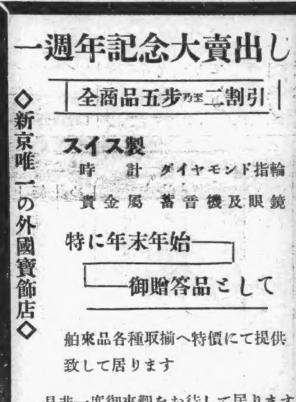
元 ワカキス商會奉天支店 本店 大連市山縣通一四〇







業 出鉄頭山手盤 測量 量查 製設 圖計 岡吳服



是非一度御來觀をお待して居ります (林洋行隣) 電話六六三五番 飾店

#### 恩 開

京說町二丁目角 發代 元店

電話日九二〇番

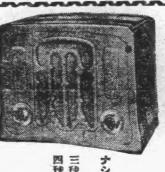
六四日の国



最新型出來

供提價特リ限台千壹 間三三 辞三

永久慰安を奉仕する



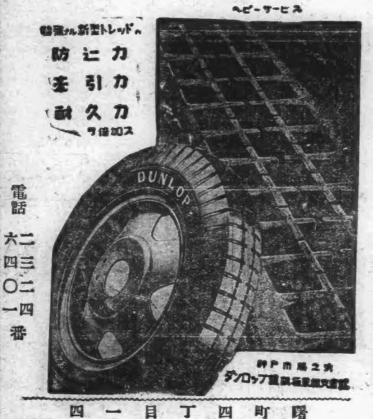
世界に誇る 新京百キロ放送 娛樂に教養に是非備ラデオは文化のパロメー ^ 1 ター

ま



一目丁三町樂永京新

(金マークタイヤ) は強いいが型トレッド。



店

食電話も致します 問品擔保貸付 報話二七〇五

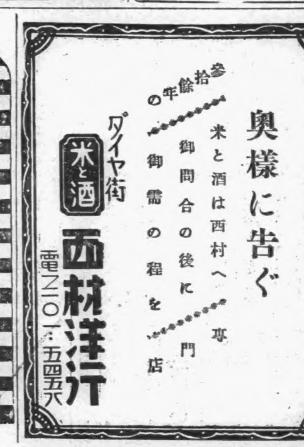
掛七数シマス



5 の方を歓迎致します!! 黨洲舞踏教師協會員 後五時半まで▲ (一九三四年度) 授 竹會

日種

XeX



に價安は段値 ● 附証保は品製 ● 切一理修 ● 更變 ● 替 取 ● 設 新

話電 二九四五

板看金字文金板看術美 • 負請事工塗キンペ築建 唐越看周

老新 松京 町牙 ニイナヤ 目街

貸

う征伐。急先峰 大セロ海巡察 ¥.30 .50

し出賣大暮歳

全商品正札より 毛 二月末日 割乃至三割引 て図 向 套

二二通橋本日 商

〇三一ヤカスイタキンピルハ店本

迎歡觀參

ベント商會の」割引大賣出し

四十二月五日より

ます 綿のお手工 ▼受渡貫目は正しい 11 迅 綿 二 が 所



最 覺 威 新 秀

1.00



絕

2











成末から

コロムビア蓄音器

Columbia

聞

**幸夕へ調査事務を開始する** 

生三、四、五年生の十四名は ・一新京商家學校實習

なし二十八日歸京する筈で明 人適に計ぎ滿鐵機關、關東鄉

出を忘れぬやう

こ有陽東軍司令官が齎任され二十五日は大正天長祭ならひ

けふは國旗日

とり同二時半退下した

海京神社では二十五日午前九 野京神社では二十五日午前九 野から同社井殿造拝所で大正

知点部の某君に問へば

関を代表し宮内府にいたり沈御楽學校長事務取扱三氏は全

校長、江部女郎校長、赤塚

ふございます」と馴れぬ口ま

大正天皇祭

書り配念品献上の目録を

してゐたが献上の書が荒木

**教職員生徒** 

制服の學生さん

見られてゐる、尚目下の北鐵

地日本食営女中中西シッチや顕賓新市特郵政権七十三番

るのだから嬉しい。

登極記念品

暮の聲もあ

この坊主のつく除夜の 北夜の龍が一つこれが機様に上るい

はこの紙一貫の栗に習慣づけられた微妙な精神作用があるのだから面白いではこの紙一貫の栗に習慣づけられた微妙な精神作用があるのだから面白いではこの紙一貫の栗に習慣づけられた微妙な精神作用があるのだから面白いで 思へばいさゝかもの足りないやうな氣がしないでもないがともあればの



至らないものと見られて居る 底端ツ周國委員の翻台せには

姙婦の自殺

原因は失戀か

らくは右技術的問題を続

常選手段として此のところ物

制服の學生が隨しい店頭にた一二十一日から減鐵社員消費組 合羽衣分配所の各係に制服 せんといだるくて困つたが、日は足がだるくて困つたが 相當なも

**園高部の集甘こり、と愛嬌を包み傳票に一々記して「毎をふりまいてゐる、一階の食」をふりまいてゐる、一階の食」** 15 重白いです、鳥の方は年いたが騎よりもこちらの方いたが騎よりもこちらの方 右につき組合では語るとても明朗な際生店員である たりではどんな大きなデスたのは初めてですが内地あれるとして単生さんを雇つ 生はかねて傳票の紀入のしす中學生とは異つて商金厚 トでもやつてゐることで

請によつては明年も履ふやりしておらず皆朗かにやつ てくれてゐます、今年の成 に間違つたり、まごついた 関連のに終めることで別

に投稿中であるが二十三日午 期別日下域内大郷路に政部前 期へ三五)は一日から帰旅網 明の三五)は一日から帰旅網 明報に取りの無職河野雅 おてんや 無錢飲食 十一月末日現在に於ける全議補別國内本年度の水書に依れば 被害額は一億七千五百二十三億七千九十萬八千五百十八畝 百九十九軒 被害耕地而積二

黑宫奉省 龍林天 省省省別 別に示せば左の通りである 六十八四で之を舊六省

る外國人の数は日を迫つて増 られてゆく國都新京に來住す 在京露人

斯地 寬城千

別にみると次の通りである。
数八百十二人に遠し、これを 

で、五〇 ラギ

七、五〇 ラデオ小説 (東京より) (東京より) 村根 村風 小畑 誠 小畑 誠

是政部では預防職員非常脱組 と政部では預防職員非常脱組 消防職員 非常裝規程制定 0

たちの

旅館で変拂ふから來てくれ」で代價入園二十銭を飲食したで代價入園二十銭を飲食した

から薬水

二十三日学前四時四 て満人が自動車の軍 て満人が自動車の軍 大機になつてるた本 大機になってるた本 自動車内に張は宿原因は有配空地裏 か目下収制中でも 満人黑焦げ 店商裏空地に 物自動車の 関有せるフォー四番地運輸

**廣告4の下** 

田司長東上

北鐡交渉促進され

錢家店脫走兵 百十名歸順

「ハルピン関通」 北磯四部線 大嵩子西方十六里の坤島に去 る二十一日韓馬興賊十 戦名現 はれ警察静台警周と衝突して 敬順は多数の死傷者を残して

日滿毛皮商會

原價提供の 五、五、三〇 五、番組機告 金 五、番組機告 五

七、三〇長以流歌謡曲

話

電柱行燈

取一

部分的被害は昨年より増加

員

加しついあるが、

シア人は徳

新京に居住する日

同市場內支店 **聯峰長春堂** 峰長春堂

があるらしく問題が死に就 

馬車組

合の

4, 10

Y.

30

N. 110

人、四五 順民の時間 (構語)(準天より) 開於補刑部國之警察制度 等陽警察庭地方課長 王 建 善 エ 達 善

賣出期間 十二月 聖社語

花 台・床 置・砂 鉢薄 端・花 瓶・水 盤 花台•床置•砂

末宣傳特價

賣出

が起りやすいので之が防止の ため日本橋通り繁祭官吏鑑出 所前に五百ワットの投光器を 順付け更に金家洋行前と吉号 順付け更に金家洋行前と吉号 を派して馬車の取締をして あるので馬車、人力車の事故 や不都合な図者車夫に就ては 右取締の者か又は大秤路大通 三九番へ申出られたい

の百十名は蝋順した複様百十六名の中六名を建し残餘有十六名の中六名を建し残餘

匪襲 

(十五)は本月廿日午後三時 別車にて新京に来たり市内新 都旅館に止宿中二十三日午後 で館主は慧き直ちに附近の僭 で館主は慧き直ちに附近の僭

らしく早連請織隊院に人院セリンを多かに嚥下覺悟の自殺

ソリンに引火丸(機) を焚いてその機能

事ガ火験

總となった

が判明し

五、〇同 三三二元 

申ますお電話をくださいましたら遠近に拘ず係員をお伺甚だ勝手ながら余り押し迫らぬ内に成可くお早くお願ひ

ひ致させます

+

電話六〇四番

5

▲なつた又首都乗用馬車人力 人力車の清潔検査を行ふこと 人力車の清潔検査を行ふこと 正月の草帽として首都養祭 ピス

一、三〇 10,000 九、三〇、預職公人、西五 天紀 11,01 一〇、五九 11, 50

一、〇〇 (午後の部) ・〇〇 演選 ・一五 (本の部) ・一五 (本の部) ・一五 (本の部) 0.00 (東京より) (東京より) 

11、11〇 成人 新制度量衡 排度局 

X

川年

正

詰

が出來ます

量仕人の爲め極て安價に調理致しまして御瀟足申上る事尚本年も最終の御奉仕として精々材料吟味內容豐かに大

の誇りとして厚く御禮申上ます昨年は各御家庭から大變御滿足の思召を頂きまして吹雪

◆能源季雄氏(花願町三丁目 三十八番地ノ四)長女恭子さん十一日出生-本小島軍治氏(截町一丁目二 番地)次男敵行さん十三日 出生

師而

九、一五 ユニス 番組費告 (新語) 九、三〇 演藝 (新語) 九、三〇 流義 (新語) 九、五〇 ユニース(英語) 一〇、〇〇 北義の時間(ヘルピンより) 一九三五年式木製玩具を……!

滿鐵醫院正門前

滿豪輸出組合 縣

新京販賣所

三富公司內

スマスプレセントお年玉に

0 叮鳴にお届け致します 先づ弊店 (個人組合加银店) けて 話電四五八三九五七六 京新通橋和 食道樂 源後御警ヶ丘に於て関帯を共了りたで 関係に於て任命の式を舉行分骨を郷里に本骨は學問時に於て死去仕り候補此段謹告住院 自而遺骸は数化に於て茶毘に附し数件東本順寺 自而遺骸は数化に於て茶毘に附し数件東本順寺 に次て修用地段謹告住院 本學、浴場、經房設備完御希望の方は左記へ場所室町小學校運動場東側開収大量二間瓦斯、水道、場所室町小學校運動場東側開収大量二間瓦斯、水道、

通

版 坂 商 會

○親町四丁

炊

#### 轉 御

滿洲鏡泊學園鏡友會

舗に於て營業開始仕り候間何卒倍舊の御愛顧御用命の程伏而御顧申上候完成仕候に付十二月二十四日從米の營業所(mang)1913年以より移轉左記新店謹啓酷寒の砌各位益々御清榮之段率賀候陳者弊店儀今般豫而改築中の營業所

マト商會新京支店

新京中央通り四十番地

ささ 涅新 伏京 の郵 子局

東の夢に對し、越端しなけれ 市は一飛に此等折御に當つた しい程の努力の結果で心から しい程の努力の結果で心から

盟洲

南嶺綜合運動場

的方面の工作等、自

自己の凡で

文化工作の根本は勝民に継ずと思

老も若さも体育へ体育へと向であったか、即ち体育である

**ぬのでそれは必然的に体育** 

について如何に自然であるかった、現在歐州諸國家が体育

化され本春解氷期と共に第一 事業の一部として開樹に國立 線合準動場建設の計費が具体

も、かつて現地になる此の大任に當られ

れる方々に 力されてる

然たる事質である。ソピエー

於て充分な

はいるはなられ、体育の主要 はいっては を はいる はい で はいで はいで はい で はいで は ならしめ で 此れを 有効な 所の 活動能力の 水準を高める 事で これが 富の 瀬泉ともな

経験を有す

を咬の例へで強れ出たものが、 を咬の例へで強れ出たものが、 を咬の例へで強れ出たものが、 メンバーとなり第一回東洋体 図も、此端に於て始めて正式 ある、此れを通じて見るに青協會總會に出席した次集 間の運動費を以て 礎石 配る型地

**秋に鑑み治安工作** 

特つた一人

もロシャを見よ、ナテス体育 見よ、此等を考へれば考へる 程知れば知る程業者は實に酸 便するのである、現地に於け

とは雨天秤の如く

**發展に偉べな質潔を踏したか** 普及發達が如何に関連の向上

**蒸礎となるもので頃民體育の** の動力の根本を築く大いなる。、從つて國家の文化及國家

「一月鷹の國にも見る事の出来ない適地である。 「世の大線合選制場完成の順は 「世の大線合選制場完成の順は

て文化工作の必要は 者であれば如何にみ 者であれば如何にみ 目的 5個

武器を避けれてしまつた殷散と云ふ慣例として歐洲大殿後

今全く関力を可見・511年間 はざら吠顔に置って見

運動場皆然と言つでもよい現 のである、補州関を奉げて いのである、補州関を奉げて がある。

新營業所

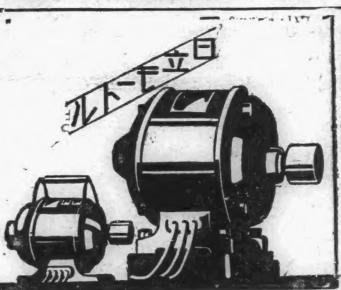
大阪市北區中ノ島二ノ一四 東京市北ノ内二丁目十二番地

品切の際は左記へ御服會を乞ふ最寄の特約店へ









貸貨間家 廣告マ

小女家家子庭 事政務

人事職業紹介所

電話五五二〇香 電話五五二〇

公認職女子

業

中央通西公園前 世間五八〇三日

> 間 二午後大時

和事文月 新京吉野町銀座街 務用品具 雑誌

ミツ ワ書店 電話 | | | | | | | | |

内科、 產婦人科、耳鼻咽喉科 外科、 花柳病科

(東二條通交番隣)





害的大人人 蒙各界御指定御採用 宮崎組新京出張

岩城セメ

田

商



つ挙家大科兒小 おホこる代に乳母

0

標準粉乳

迎春の御用意にと 宮內省御用 大倉恒吉商店吟

ース」ノ第一步ラ次セラレミを設定領ト多數生徒ノ練習振りマ見ラレミ教の本校貨地練習場ニ於テ毎回施行セラル教授

窓 東亞自動車學院奉天商埠地三經路八緯路角



代前 理京 店總

